

作成日 2021年5月13日(第2版)

## 製品安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

製品名	ファイントリム®DF
会社名	シンジェンタジャパン株式会社
住所	〒104-6021 東京都中央区晴海1丁目8番10号オフィスタワーX 21階
担当部門	HSEグループ
電話番号	03-6221-1027
Eメールアドレス	SDS-JP@syngenta.com
緊急連絡先	同上
推奨用途及び使用上の制限	殺虫剤

### 2. 危険有害性の要約

GHS 分類		
健康に対する有害性	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分2
	特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分2
環境に対する有害性	水生環境有害性、短期(急性)	区分2
	水生環境有害性、長期(慢性)	区分3
* 記載がないものは「区分に該当しない(分類対象外を含む)」または「分類できない」		

#### ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語	警告
危険有害性情報	臓器の障害のおそれ。(神経系) 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。 水生生物に毒性。 長期的継続的影響によって水生生物に有害。

注意書き

**【安全対策】**  
 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しない。  
 取扱い後は皮膚をよく洗う。  
 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしない。

**【救急措置】**  
 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡する。  
 気分が悪い時は、医師の診断/手当を受ける。

**【保管】**

施錠して保管する。

**【廃棄】**

内容物/容器の廃棄は、地方自治体の規則に従って行う。

**3. 組成及び成分情報**

単一製品・混合物の区別 混合物  
 化学名【一般名】 メチル=(S)-N-[7-クロロ-2,3,4a,5-テトラヒドロ-4a-(メキシカルボニル)インデノ[1,2-e][1,3,4]オキサジアジン-2-イルカルボニル]-4'-(トリフルオロメキシ)カルバニラート  
**【一般名:インドキサカルブ】**

成分	含有量(%)	化学式	官報公示 整理番号 (安衛法)	CAS番号
インドキサカルブ	5.0	C <sub>22</sub> H <sub>17</sub> O <sub>7</sub> N <sub>3</sub> F <sub>3</sub> Cl	8-(7)-131	173584-44-6
鉱物質微粉、界面活性剤等	95.0	—	—	—

**4. 応急措置**

吸入した場合 新鮮な空気のある場所に移動する。必要に応じて酸素または人工呼吸。中毒情報センターまたは医師に問い合わせ、治療のアドバイスを得る。

皮膚に付着した場合 直ちに汚染された衣服を脱がせる。皮膚を直ちに多量の水と石鹼でよく洗い流す。中毒情報センターまたは医師に問い合わせ、治療のアドバイスを得る。

眼に入った場合 目を開け水で 15-20 分間ゆっくり穏やかに洗う。コンタクトレンズを着用している場合は 5 分後に外し、その後も洗浄を続ける。中毒情報センターまたは医師に問い合わせ、治療のアドバイスを得る。

飲み込んだ場合 飲み込むことが可能ならコップ 1-2 杯の水を飲ませる。中毒情報センターまたは医師からの指示を受けないでおう吐を誘引しない。意識不明に陥っている場合は口から物を入れてはならない。中毒情報センターまたは医師に問い合わせ、治療のアドバイスを得る。

**5. 火災時の措置**

消火剤 霧状水、泡、粉末、二酸化炭素

使ってはならない消火剤 棒状水(汚染のおそれ)

特有の危険有害性 情報なし。

特定の消火方法 周囲の人を風上の安全な所に避難させる。消火水が、地上水または地下水のシステムを汚染しないようにする。汚染した消火用水は回収する。排水施設に流してはならない。火災の残留物や汚染した消火用水は、関係法規に従って処理する。火災が広範囲である場合は、消火水がエリアの

汚染を助長させてしまうので、可能であれば燃やし尽くす。水を噴霧して容器/タンクを冷却する。

消防士へのアドバイス  
消火を行う者の保護

自給式呼吸ボンベ及び保護具を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、  
保護具及び緊急時措置  
環境に対する注意事項  
封じ込め、浄化の方法  
及び機材

保護具を着用する。

物質が、下水、水路または低地域へ流入することを防止する。  
漏出物はシャベルですくうか拭きとり、密閉できる容器に入れ、処分する。  
粉じんの発生を避ける。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- ・眼、皮膚や衣類へ付着しないように気をつける。
- ・微粉末の吸入を避ける。
- ・休憩前や製品取扱い直後には手をよく洗う。
- ・汚染された衣服は洗浄してから再使用する。
- ・電気機器類は必要に応じ防爆構造のものを用い、静電気対策も行う。
- ・十分な換気が行われているところでしか扱わない。
- ・熱及び着火源から遠ざける。

衛生対策

- ・取扱後および飲食、ガム、タバコの使用前、またはトイレ使用前には、石けんと水でよく手を洗う。
- ・皮膚、眼、衣服との接触を避ける。
- ・粉じんを吸い込まないように留意する。
- ・汚染された衣服は洗浄してから再使用する。

保管

- ・換気の良い冷暗所に保管する。
- ・汚染を防ぐため、飲食物を摂取したり喫煙したりする場所には保管しない。
- ・はり合わせアルミはく袋等の安全な容器包装材料を使用する。

## 8. 暴露防止及び保護措置

許容濃度

インドキサカルブ

TWA 値 PEL(OSHA)

呼吸量

5 mg/m<sup>3</sup> (8 時間)

総粉塵

15 mg/m<sup>3</sup> (8 時間)

非晶質シリカ

ACGIH(2003)

10 mg/m<sup>3</sup>

保護具

呼吸器用の保護具

防塵マスク。許容範囲を超える被曝の可能性がある場合には、自給式呼吸ボンベを着用する。

手の保護具

保護手袋

眼の保護具

保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具

エプロン、長袖の上着及び長ズボン等の作業着、長靴(撥水性)

## 9. 物理的及び化学的性質

物理的状态	固体
形状	水和性細粒
色	淡褐色
臭い	無臭
pH	4.7(20%)
融点・凝固点	88.1± 0.4℃
沸点又は初留点及び沸騰範囲	情報なし
蒸気圧(原体)	9.8 x 10 <sup>-9</sup> Pa (20℃), 2.5 x 10 <sup>-8</sup> Pa (25℃)
見掛け比重	0.64
溶解性(原体)	
水溶性	0.20 mg/L (25℃)
オクタノール／水分配係数(原体)	log Pow = 4.65 (25℃, pH5)

## 10. 安定性及び反応性

安定性	通常の温度及び保管条件で安定。
反応性	情報なし。
危険有害反応可能性	情報なし。
避けるべき条件	情報なし。
混触危険物質	情報なし。
危険有害な分解生成物	情報なし。

## 11. 有害性情報

急性毒性		
経口毒性 LD50	ラット	>2000 mg/kg(♀)
経皮毒性 LD50	ラット	>2000 mg/kg
皮膚腐食性/皮膚刺激性	ウサギ	刺激性なし。
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	ウサギ	ごく軽度の刺激性
呼吸器感作性又は皮膚感作性	モルモット	感作性なし。

生殖細胞変異原性 発がん性	情報なし。 インドキサカルブ原体 動物実験では、発がん性を示唆する所見はなかった。
生殖毒性	情報なし。
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分2(神経系)のインドキサカルブ原体が10%含まれるため、区分2(神経系)とした。
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	区分2(神経系)のインドキサカルブ原体が10%含まれるため、区分2(神経系)とした。
吸引性呼吸器有害性	情報なし。

## 12. 環境影響情報

生体毒性:		
魚毒性	コイ LC50 (96hr)	6.4 mg/L
甲殻類毒性	オオミジンコ EC50 (48hr)	1.01 mg/L
藻類毒性	緑藻 EbC50 (72hr)	262 mg/L
残留性・分解性	情報なし。	
生体蓄積性	情報なし。	
土壤中の移動性	情報なし。	

## 13. 廃棄上の注意

注意事項	<p>廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従う。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。</p> <p>廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上、処理を委託する。</p> <p>空容器を廃棄する場合は、内容物を除去した後に適切に処分する。</p>
------	--

## 14. 輸送上の注意

国際規制	非該当
・陸上輸送	非該当
・航空輸送	非該当
・海上輸送	非該当
・海洋汚染物質	非該当
輸送時の安全対策	運搬に際しては、容器に破損、漏れのないことを確認し、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。直射日光、風雨に直接暴露しない状態で輸送する。消防法の定めに従う。

## 15. 適用法令

農薬取締法 登録番号 第 24519 号  
 化管法 第 1 種指定化学物質: インドキサカルブ(S 体) (430)

## 16. その他の情報

記載内容の取扱い 製品安全データシートは、化学製品を安全に取扱うための参考資料として、当該化学製品を取扱う事業者提供されるものであって、安全を保証するものではありません。また、ここに記載された数値は規格値や品質を保証する数値ではありません。  
 この製品安全データシートは、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、本品(当該製品)に関する全ての情報が網羅されているわけではありません。また、記載内容は当該製品の一般的な取扱いについて記載したものです。従って、当該製品を取扱う事業者は、個々の取扱い等の目的への適合性を判断し、この安全データシートや製品ラベルに記載のものを含め、実状に応じたあらゆる適切な予備的措置を講じてください。当社のいかなる保証違反においての責任は、製品の交換又は購入額の払い戻しに限られます。当該製品を取扱う事業者が、上記の適切な予備的措置を講じなかった場合、シンジェンタは責任を負いません。

問合せ先 担当部門 電話番号  
 HSEグループ 03-6221-1027

中毒の緊急問合せ先 財団法人 日本中毒情報センター

中毒 110 番	一般市民向け受信相談 (情報料無料)	医療機関専用有料電話 (1 件につき 2000 円)
大阪 (365 日、24 時間)	072-727-2499	072-726-9923
つくば (365 日、9-21 時)	029-852-9999	029-851-9999

ファイントリム®はシンジェンタ社の登録商標です。